

西部公民館だより

発行 西部公民館
神ノ郷町吉町田12-1
TEL:68-7233

3月の事業実績と4月事業計画

日程	行事名称	実績	備考
3/9(土)	公民館運営審議会(3)	済	
3/16(土)	公民館役員引継ぎ会及び防災訓練・AED講習	済	
4/13(土)	公民館運営審議会(1),学区体育祭実行委員会(1)		
4/20(土)	クラブ・サークル代表者会議		
4/27(土)	学区体育祭実行委員会(2)		

令和6年度 神ノ郷町総代就任挨拶 倉橋 勝良



この度令和6年度の神ノ郷町総代を務めさせて頂くことになりました。責任の重さに身の引き締まる思いです。副総代、区議員、町内の皆様と力を合わせ、神ノ郷町の運営に尽力してまいりたいと思います。能登半島地震をうけ、災害に対する備えなど区として自主防災会の充実など進めてまいります。23号線の全線開通は本年度末の予定です。交通量が多い状態が続くので引き続き交通安全対策に努めてまいります。昨年発表された蒲郡市公共施設マネジメントニュースによれば蒲郡北地区における小学校、保育園、公民館の統合も計画されています。将来を見据えて地区行事規模の適正化も考えていく必要が有ると思われまます。文化面では昨年テレビドラマの影響もあり上ノ郷城址を訪れる方が増え、公民館や城址保存研究会の皆さんには整備や案内等にご奉仕頂きました。ありがとうございました。課題は多くありますが、頑張りますので皆様のご協力をお願い致します。

令和6年度公民館運営審議委員

※公民館運営審議委員8名の皆さんです。

委員会役職	氏名	役職	委員会役職	氏名	役職
委員長	倉橋 勝良	総代	委員	杉浦 昭夫	ひじり会会長
副委員長	杉浦 啓太	副総代	委員	河井 善史	西部小PTA会長
委員	奥村 那奈	校長	委員	原田 知美	父母の会会長
委員	中村 恵子	保育園園長	委員	岩月小百合	子供会会長

令和6年度公民館運営審議会協力委員

※公民館運営審議会協力委員13名の皆さんです。

委員会役職	氏名	役職	委員会役職	氏名	役職
協力員	竹尾 公孝	小学校教頭	協力員	竹内 康浩	衛生員(門前)
協力員	西 航平	消防団長	協力員	鈴木 昌孝	衛生員(神東)
協力員	尾崎 秀章	駐在員(山本)	協力員	小林 可知	衛生員(上向山)
協力員	尾崎 勝夫	駐在員(門前)	協力員	長田 安弘	衛生員(下向山)
協力員	河井 友孝	駐在員(神東)	協力員	岩切 孝幸	衛生員(下向山)
協力員	山本 寛久	駐在員(上向山)	協力員	岩瀬 重美	婦人部長
協力員	芦塚 巧	衛生員(山本)			

令和6年度公民館管理運営委員

※公民館運営委員14名の皆さんです。

委員会役職	氏名	役職	委員会役職	氏名	地区
委員長	小林 至	館長	スポーツ推進	竹内 真紀	-
顧問	倉橋 勝良	総代	地区役員	神田 敏明	山本
顧問・監事	杉浦 啓太	副総代	地区役員	大森 昭典	門前
副委員長	岩瀬 康	主事	地区役員	永川 敏久	神東
書記	権田 真由美	-	地区役員	鋤柄 透	上向山
監事	杉浦 恵子	-	地区役員	内藤 純一郎	下向山
スポーツ推進	太田 篤	-	地区役員	伊藤 由美子	宮成

※西部公民館の活動基本方針

※新任は氏名太字の方です。

「あつまり」「まなび」「ふれあい」をモットーに地域住民のニーズに応えられる生きがいのある、豊かで住みよい地域に密着した公民館づくりを目指します。

公民館役員引継ぎ会及び防災訓練・AED講習

3/16日(土)公民館において防災訓練、AED講習を公民館役員にて実施しました。昨年に続き消防本部から職員の方を招き応急手当及びAEDの使用法に関して説明を受けました。応急手当に関しては全員が実際にダミーに対して意識確認、呼吸確認、胸骨圧迫、人工呼吸の順で実技演習を実施しました。



その後、新旧役員にて引継ぎ会を実施しました。顧問2名、スポーツ推進委員、地区役員1名の方が入れ替わりそれ以外のメンバーは留任となります。詳しくは運営委員名簿参照下さい。



楽しい子どもクッキング

2月18日(日) 10:00~12:00公民館調理室にて4年ぶりに子どもクッキングを開催できました。当日は保健センター講師と3名の食生活改善協議会メンバーの援助のもと3年生以上の男女参加者が料理に挑戦しました。

当日のメニューは1.タコdeガパオライス 2.野菜スープ 3.りんごゼリーの3品目を2時間かけて作りました。普段家庭で包丁を扱っている子、そうでない子も補助員の指導を受けケガのないように慎重に調理していました。出来上がった料理はホールにて皆でおいしく頂きました。

※調理室は4年の間にガスコンロ更新、温水機能追加、空調器新設と改修が進み使い勝手が向上しています。地域の皆さんも積極的に活用下さい。



子どもニュースポーツ

2月18日(日) 13:30~子どもニュースポーツとして昨年までのダーツに変わり今年ではモルックという競技に挑戦しました。

今年では二年生から五年生までの児童と保護者の方が参加してくれました。モルックは全員初めてということで市のスポーツ推進員の方から丁寧なルール説明のあとグループ分けして競技を開始しました。始めは皆さん緊張気味にスタートしましたが、慣れるに従い楽しんで競技していました。本年度もモルック大会の予定ですので保護者の方共々沢山の方の参加をお待ちしています。



公民館囲碁・将棋大会

3月3日(日) 8:30~14:00 公民館和室において令和5年度囲碁・将棋大会を開催しました。囲碁・将棋クラブの大会は年1回開催されており飛び入り参加も可能です。腕に自信のある方、無い方奮って参加下さい。参加費1000円で入賞賞品有り、昼食付きです。

	囲碁の部	将棋の部
優勝	永島 隆雄	杉浦 淳史
2位	増田 誠	河井 守久
3位	志賀 清助	河井 久雄



鶺鴒氏の研究のこぼれ話(8)

高槻市の鶺鴒の蘆について (石井 文雄)

大阪府高槻市は、淀川の上流の都市です。江戸時代は、摂津国島上郡(三島郡)に属し、高槻城の城下町でした。江戸時代初期、元和四年に父祖の形原にて一万石で立藩した松平家信は、翌年に高槻藩二万石に栄転し、寛永十二年に下総佐倉藩四万石に栄転、徳川譜代の大名として、蒲都市出身の松平氏では異例の出世を遂げました。

高槻市に五領地区があり、更にその一部に、道鶴町があります。道鶴とは、道斎と鶺鴒を合せた地名です。ここにも、鶺鴒村がありました。京都と大坂の間に、伏見・淀・枚方・守口の四宿があり、東海道の延長を支えていました。近世的な宿場ではありませんが、鶺鴒も古代中世の宿場として有名でした。

江戸時代の戯作者・暁晴翁(鐘成)の著作『淀川兩岸一覽』に、鶺鴒を紹介しています。○鶺鴒(挿絵)すれあへはおのつと津の音をいだすこれや鶺鴒どのの芦分小舟 力丸

鶺鴒の啼やうどのの河柳 蕪村

○鶺鴒 上牧村の下にあり。川辺に葭島あり。鶺鴒どの島といふ。

土佐日記に云、今宵うどのといふところに泊る云々

○名産蘆 右鶺鴒村の堤に生出る蘆なり、筆簞の義背に可なりとて、いにしへより世に名高く貢にたてまつる也

筆簞の小舌かれぬと啼千鳥 青雨

芦わかき鶺鴒に啼やほととぎす 五雲

芦・蘆・葦・葭は多年生の水辺に生える植物で、アシでもヨシでも同じことです。昔は

刈った茎を編んで葭簞を作り、日除けにしましたが、中国産の輸入で廃れました。雅楽の筆簞の歌口に挟む蘆舌(リード)の特産地として、昔から有名です。毎年二月中旬に、恒例の鶺鴒のヨシ原焼きが行われ、早春の風物詩として関西では親しまれています。

みかんの丘くるりんバス

西部地区支線バス「みかんの丘くるりんバス」2月乗車人数報告

2月の乗車人数は合計119人でした。1便当たり平均乗車人数は1.0人です。

3月2、3日から西浦地区「潮風くるりんバス」が運行を開始しました。西浦町にお出かけの際は、ぜひ潮風くるりんバスをご利用ください。また、形原地区「あじさいくるりんバス」とユトリーナで乗り換えができます。

みかんの丘くるりんバスや他地区のくるりんバスに乗って、ぜひお出かけください。

公民館からのお知らせ

西部公民館で剣舞の練習してみえる松平 征三さんが2月17日豊川フロイデンホールにおいて開催された壮心流剣詩舞道コンクール大会にて見事優勝されました。おめでとうございます。

